

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表: 令和2年2月6日

事業所名: えすぺらんさ

保護者等数(児童数) 13 回収数 12 割合 92.3 %

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1	子どもが活動するのに十分なスペースであるか	100%				
	2	子どもたちが安全に過ごすために職員数は適切か。また、専門職が配置されているか	100%				
	3	事業所の設備等は車椅子の子どもたちが安全に利用できるバリアフリー化がなされているか	100%				
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が支援に反映されているか。	100%				
	5	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	100%				
	6	障がいのない子どもと活動する機会があるか	17%	83%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・このご時世なので機会がないほうが親としては安心である</li> <li>・今年度はコロナの交流に注意しなければいけなかったのでは仕方ないと思う</li> <li>・今のこの時期(コロナ禍)で交流は難しいと思います。でも利用者同士の行事などを取り入れてあって工夫されていると思います。</li> </ul>	感染の状況をみながら交流の方法を模索していきます。
保護者 への 説明等	7	利用契約時または更新時等に支援内容、利用者負担等について説明がされたか	100%				
	8	日ごろの子どもの活動の様子がわかるように伝えているか、また発達状況や課題の共通理解ができているか	100%				
	9	保護者に対して育児に関する助言、または面談等が行われているか	83%	17%		・面談というよりも日頃の送迎時に先生方と話をしたり、子どもの様子を伺えているので「はい」にしました	日々の様子に加えて、個別にじっくり話をする時間をできる限りつくっていきます。
	10	保護者会等の開催等により放課後デイの保護者同士の連携が支援されているか	50%	50%		<ul style="list-style-type: none"> <li>・今、保護者会としても動けない。どう動いてよいかわからない状態であるが事業所からは情報をもらっている。</li> <li>・コロナの影響で行事も少なくなっている</li> </ul>	感染に伴って連携の方法を検討していきます。
	11	保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	92%	8%			
	12	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	100%				
	13	定期的に会報等で活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を発信しているか	100%				
	14	個人情報に十分注意しているか	100%				
非常時 等の 対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知しているか	83%	17%			昨年の保護者会で要点を説明させていただきました。また、事務所入り口に掲示してある旨を周知し、必要時に確認していただけるようにしていきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか	92%	8%			毎年実施しています。実施した旨を月報で報告しています。
満足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	92%	8%			
	18	事業所の支援に満足しているか	100%				